

福島の子どもたちへ 雨の中での募金活動

▼多くの方が募金に協力してくださった。



▼ぎんにゃんはさまざまなご当地キャラと交流した。



▼雨の中、参加者たちとふれ合った。

ご当地キャラ博in彦根 2017

イベント当日は天候が悪く途中からは雨が降っていたが、会場は多くの参加者で賑わっていた。本校新聞部は募金活動を行い、参加した多くの方が募金に協力してくださった。部員たちはぎんにゃんとともに会場内を歩いて参加者に募金を呼びかけ、ブース付近や夢京橋キヤッスルロードなどでも募金箱を持ち、通行する方々に募金を呼びかけた。この活動により、1日で76

51円の募金が集まった。募金活動に参加した部員たちは「雨が降っていたが、多くの方が募金に協力してくださったのでうれしかった」「呼びかけをしている私たちに声をかけてくださる方も多く、心が温まった」などと感想を寄せた。

また会場内のブースでは、定規やファイル、トートバッグといったぎんにゃんのグッズ販売が行われ、1万300円を売り上げた。

グッズを購入してくださった方や募金に協力してくださった方には、新聞部が制作した新聞を手渡した。このイベントで集まった募金額とグッズの売り上げ額は、計3万7951円となった。募金とグッズ販売によって集まったお金は、全額東日本大震災の被害を受けた福島県の子どもたち

10月21日に夢京橋キヤッスルロードや京橋口駐車場、四番町スクエアなど彦根市街地商店街一帯で「ご当地キャラ博in彦根2017」が開催された。22日に予定されていた2日目のイベントは、台風の影響により中止になった。イベントに参加した新聞部は本校公式キャラクターであるぎんにゃんのグッズ販売や募金活動などを行った。



▼グッズを販売する新聞部員



速報新聞

キマグレ

発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号